

小日向だより



ホームページ <http://www.bunkyo-tky.ed.jp/kobidai-ps/>



平成28年11月1日(火)
文京区立小日向台町小学校
学校だより No. 7

11月の行事予定

全…全校朝会 体…体育朝会
音…音楽朝会 児…児童集会
学…学級の時間

開校112年を迎えて

～本校の歴史を振り返って～ 校長 小駒 俊

10月4日の運動会には1070名もの保護者や地域の皆様にご来校いただき、児童の競技や演技、係活動などを励ましていただきありがとうございました。今月は25日と開校記念日である26日に学芸会を行います。どの学年も演目が決まり、台本をもとに配役決めや歌や演技の練習に取り組み始めている所です。

本校は、明治37年に開校以来、112年目を迎えています。福祉センターの場所にあった黒田小学校の児童数増加に伴い、明治37年4月9日に東京市小石川第二尋常小学校として現在の場所に開校しました。木造2階建ての校舎に児童数197名教員4名でした。この年の2月8日に日露戦争が始まっています。明治41年4月からは東京市小日向台町尋常小学校となりました。校庭には樹齢1200～1300年の巨大な椎の木が今の体育館のあたりにありました。昭和13年に今の鉄筋校舎が完成し、校歌もこの年に東京芸大の高野辰之先生(童謡「ふるさと」の作詞者)に作詞を、信時潔先生に作曲をお願いして完成しました。昭和19年8月からは学童疎開、昭和20年5月25日の空襲では全ての木造校舎と体育館、椎の木、鉄筋校舎の1階が燃えてしまいました。戦争が終わり、疎開していた児童が帰ってきて、11月からは焼け残った校舎を使って勉強が始まりました。昭和22年に東京都文京区立小日向台町小学校という現在の校名になりました。昭和25年9月には給食が始まりました。昭和35年には体育館が、昭和39年7月にはプールが完成し、平成21年には校庭が人工芝と天然芝になり現在に至っています。

卒業生は10979人います。112年という本校の歴史と伝統を振り返りますと、多くの諸先輩の先生方、地域や保護者の皆様に感謝の念を深く致しますとともに、更に本校の教育活動を充実させ、教育目標である「心豊かにたくましく生きる児童の育成 自他を大切にする子、進んで学ぶ子、心身をきたえる子」の育成を実現する決意を新たにします。様々な行事や体験を通して児童の豊かな心、健やかな体、知的な面を育て参ります。

知性溢れる温かい心一杯の地域や本校の環境のよさを生かしながら、児童の育成の具現化に向けて、今後も教職員一同が心一つにして研鑽に励み、努力して参ります。皆様方より一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

1	火		学芸会特別時間割始 生活科体験学習(1年)
2	水	体	4時間授業(全)
3	木		文化の日 小P連バレーボール大会
4	金	本 SC	社会科見学(6年) 安全指導日
5	土		
6	日		
7	月	全	委員会活動
8	火		お誕生日給食
9	水	児	避難訓練 地域班下校
10	木	SC	社会科見学(5年)
11	金	本 SC	
12	土		小日台マーケット
13	日		
14	月	全	クラブ活動 アルバム個人写真撮影(6年) あいさつ週間
15	火		あいさつ運動(1・6年) 社会科見学(3年)
16	水	音	PTAリサイクル
17	木	SC	あいさつ運動(1・6年)
18	金	本 SC	あいさつ運動(1・6年)
19	土		
20	日		
21	月	全	委員会活動(12月分)
22	火		学芸会係児童打ち合わせ
23	水		勤労感謝の日 小P連卓球大会
24	木	SC	学芸会リハーサル
25	金	SC	学芸会(児童鑑賞日)
26	土		学芸会(保護者鑑賞日) 開校記念日
27	日		
28	月		振替休業日
29	火		個人面談① 縄跳び
30	水	学	薬物乱用防止教室(6年)
SC: スクールカウンセラー勤務日 本: 図書ボランティア読み聞かせ日(8:20～8:35)			

お知らせ

- ◆今年度の学芸会は、下記の通り行います。
 - 11月25日(金) 児童鑑賞日 (1～3年 5時間授業 4～6年 6時間授業)
 - 11月26日(土) 保護者鑑賞日 (5時間授業・給食あり)
 - 11月27日(月) 振替休業日

遠足を終えて

3年担任 村中 裕美 柿崎 紗耶香

秋晴れの太陽が照りつける中、3年生は葛西臨海公園の水族園に行ってきました。地下鉄とJRを乗り継ぎ、無事葛西臨海水族園に到着！まず、レクチャールームでマグロの形やひれ、マグロの一生について学びました。その後、班行動で水族園内を見学し、チェックポイントではスタンプをもらいながら、楽しく活動しました。5分前行動を意識して全員が集合時刻を守ることができ、成長を感じました。水族園の見学が終わった後は、広場で友達とおいしいお弁当を食べ、ボール遊びやおにごっこで遊びました。その後、公園内の西なぎさで磯遊びをし、カニやアサリなどを見付けました。みんなで協力して、楽しい思い出を作ることができました。今回の経験を振り返り、今後の学習や生活に生かせるよう、指導・支援していきます。

【児童の感想】

〇クロマグロはとても大きいと聞きましたが、こんなに大きいと思わなかったのでびっくりしました。

〇ちょうどペンギンのえさやりの時間だったのでラッキーでした。30ぴきくらいいて、かわいかったです。



交通安全教室

2年担任 田口 友恵 上原 巧光

10月12日（水）に、日本交通安全教育普及協会方にお越しいただき、横断歩道の歩き方や、交差点の歩き方について教えていただきました。実際の横断歩道を渡っているように、テレビ3台をつなげたモニターを使ってシミュレーションを行いました。

道路を渡る前に“止まる” 右・左から車が来ないか“見る”

車が来ていたら“待つ” “もしかして”渡っている間に車が来ないか気を付ける

をキーワードに、信号がある横断歩道や信号がない横断歩道、雨で視界が悪い時など、状況が変わっても渡る時の約束は変わらないことを学びました。

翌日の水道端図書館見学では、学んだことを活かし、安全に歩くことができました。



学芸会に向けて

音楽専科 森野 敦子

今から数十年前の話ですが、私が小学2年生の時に学芸会で演じた役を今でもはっきりと覚えています。それは、どんぐりの役でした。全身茶色の衣装にどんぐりの面を付け、セリフはわずか一言。当時、引込み思案だった私にとって、大きな舞台に立ち、大きな声を出して表現することは、とてつもなく大きなチャレンジでした。ドキドキしながら眩しい舞台に立った光景を、今でもはっきりと覚えています。わずかな出番でしたが、どんぐりの役にチャレンジしたことで大きな宝物を得ることができたのだと思っています。だからこそ、数十年経っても忘れられないのでしょう。

2年に一度の学芸会を11月25・26日に行います。教室では学ぶことの出来ないチャレンジを通して、表現する喜びを心と体全身で味わってほしいと願っています。この2日間、体育館はシアター（劇場）となります。観てくださる方々に、夢やときめき、感動をプレゼントできるような学芸会を目指して取り組んでいます。小日台シアターへのご来場を心よりお待ちしております。

11月の生活目標

『仲良く助け合って生活しましょう』

生活指導主任 田口 友恵

今月は本年度2回目の「ふれあい月間」です。「ふれあい月間」は、6月、11月、2月の年3回設定されています。この期間に学校では、友達間のいじめ、不登校、暴力行為等の問題行動の未然防止や早期発見、早期対応ができるように具体的な取り組みを行っています。

本校では、いじめ防止に関する授業や、児童に学校生活に関するアンケートを実施して、問題行動の早期発見や未然防止に取り組んでいます。“仲良く助け合う”を大事にしながら互いに助け合い、認め合える心を育てるよう取り組んで参ります。

ご家庭でも、お子様と友達や学校のことについて、じっくり話す時間を作っていただきたいと思います。